

第74回

九州地区大学体育大会

卓球

2024



主 催 九州地区大学体育大会協議会

競 技 主 管 鹿児島国際大学

事務局大学 鹿児島国際大学

第 74 回九州地区大学体育大会役員

大会名誉会長 九州地区大学体育協議会会長 九州大学総長

大会会長 鹿児島国際大学 学長 小 林 潤 司

大会副会長 鹿児島大学 学長 佐 野 輝
鹿屋体育大学 学長 金 久 博 昭
鹿児島県立短期大学 学長 飯 干 明
志學館大学 学長 飯 干 紀代子
第一工科大学 学長 都 築 明寿香
鹿児島女子短期大学 学長 村 若 修
第一幼児教育短期大学 学長 都 築 美紀枝

大会実行委員長 鹿児島国際大学 学生部長 槇 満 信

大会事務局長 鹿児島国際大学 学生課長 清 藤 幸 喜

各 競 技 共 通 事 項

1. 参加資格

次の各項のいずれにも該当するものとする。

- (1) 九州地区大学体育協議会加盟大学の大学・短期大学の正規の課程に在学する者。
- (2) 在学期間が最短修業年限を超えていない者。ただし、在学期間には休学期間を含めないものとする。
- (3) 各競技団体アマチュア規定に違反していない者。

2. 組み合わせ方法

- (1) 各競技とも原則として学生の相互審判で行うものとする。
- (2) 組み合わせ試合方法は、それぞれの競技規則（規定）及び慣行を尊重する。
- (3) 組み合わせは主将会議（または代表者会議）等、出場大学の経費の節約に寄与するため原則として当番校（競技担当校）の責任抽選で行う。
 - ※1. 強弱シード、地域シード制を取ることもあり得る。
 - ※2. 競技によっては主将会議（または代表者会議）等を予定日までの適切な日に実施することができる。
- (4) 抽選に際しては、次の結果がでないような配慮をする事が望ましい。
 - (イ) 同一県内の大学が一回戦で当たること。
 - (ロ) 前年度一回戦で当たったチームが、再度一回戦で当たること。

3. 出場選手

申込み選手（補欠選手を含む）以外の出場は認めない。

4. 表 彰

表彰は原則として団体3位までとし、3位決定戦を実施する。

5. 傷害措置

- (1) 出場選手が試合中に傷害を受けた場合は、競技担当校は応急措置のみ行う。
- (2) 出場選手は、健康保険証を持参すること。
- (3) 出場選手には、全員対象とした傷害保険に大会事務局が加入する。

6. その他

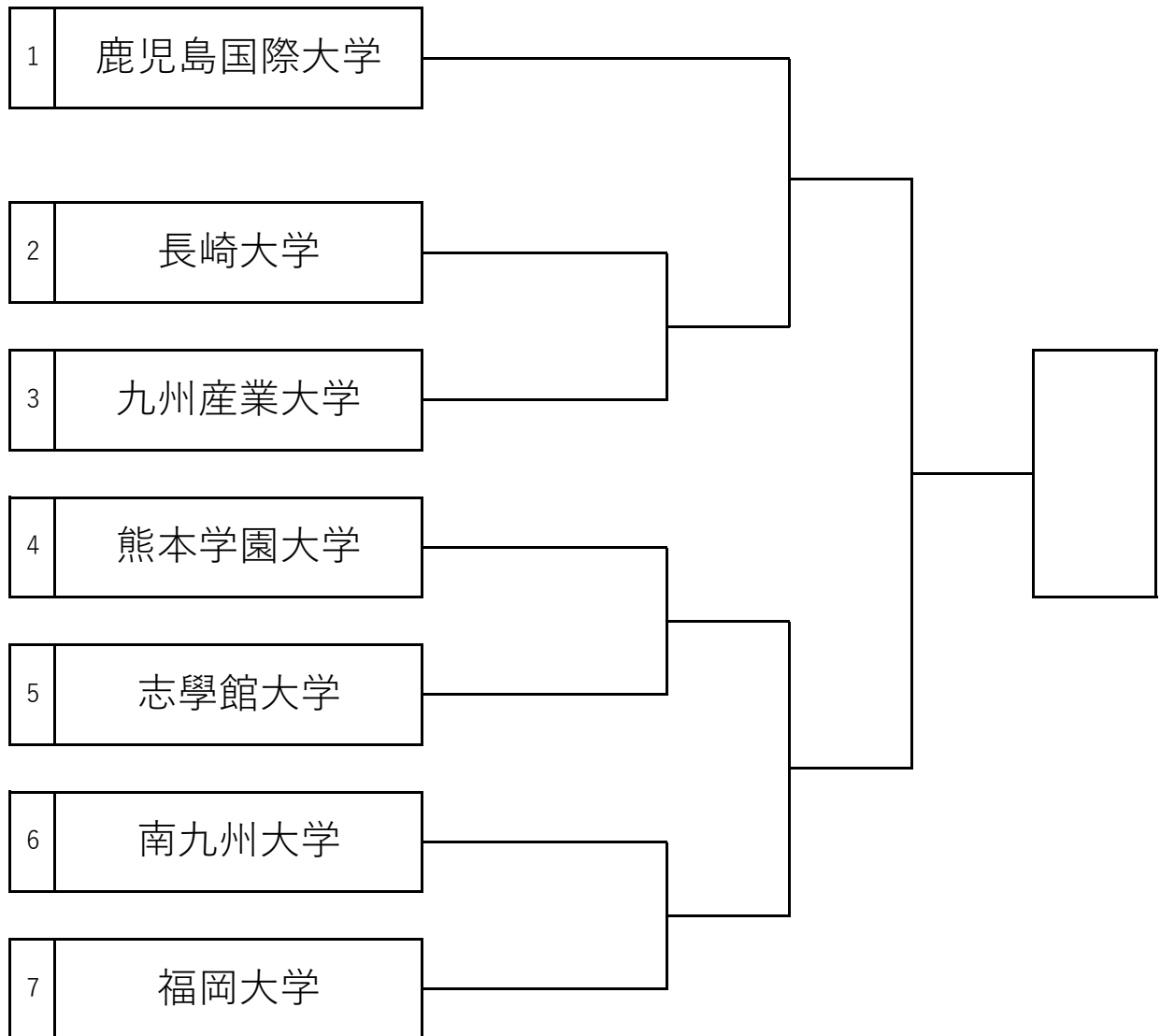
- (1) 参加取り消しは、夏季大会・冬季大会とも各競技開始3週間までとする。
- (2) 出場選手は、スポーツ安全協会等の傷害保険に加入していることが望ましい。
各加盟校は、未加入者に対し加入の奨励に努めること。
- (3) 前回優勝校は、優勝杯を主将会議時に、必ず持参（返還）すること。
- (4) 各競技会場とも十分な駐車場が確保できないので、公共の交通機関等の利用を考慮すること。
- (5) ゴミの処理は、各参加大学で行う。

卓 球

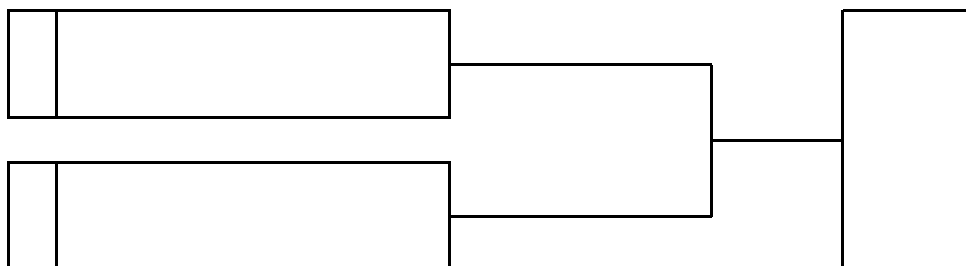
(種目担当校：鹿児島国際大学)

1. 日 時 令和6年10月27日(日)
開会式 9時30分 試合開始 10時00分
2. 会 場 あいハウジングアリーナ松元(鹿児島市上谷口町)
3. チーム編成 (1) 男女とも1大学1チームとし、登録メンバー及びベンチ入りできる者は、部長・監督・主務及び主将を含めて選手7名の計10名までとする。
(2) 九体協加盟校である2以上の大学が統合した大学の場合、統合後も同一大学から別々団体として出場できるものとする。
4. 競技方法
 - ・男子 トーナメント戦
 - ・女子 団体リーグ戦
 - ・4単1複(単・単・複・単・単)の3点先取チームを勝ちとする。
ただし、初戦に限り勝敗が決した後も最後の選手まで試合を行う。
 - ・複で出場する選手は、1・2番に続けて出場することはできない。
 - ・外国人選手のベンチエントリーは2名まで、試合出場は1試合につきそのうち1名の単複いずれかの1回のみとする。
 - ・審判は対戦チーム間の相互審判とし、時計またはストップウォッチを持ってコートに入ること。
5. 規 則
 - ・本大会は現行の日本卓球ルールを適用する。
ただし、タイムアウト制については、男子は準決勝から、女子は全試合適用する。
 - ・各チームは、全員が同一同色のユニフォームを着用すること。
 - ・同じユニフォームによる対戦を避けるため、ユニフォームを2種類以上持参すること。
 - ・使用球は、Nittaku 3スタープレミアムクリーンを使用する。
 - ・審判の判定に疑問がある時は、その試合中に限りチームの監督(不在の時は主将)より抗議を認める。
6. 表 彰 男女とも第3位までとする。(3位決定戦を実施する。)
7. 代表者会議 予定なし。ただし必要な場合は追って連絡する。
8. 組み合わせ 種目担当校にて行う。
9. そ の 他
 - ・コール後5分を経過してもコートに入らない場合は棄権とみなす。
 - ・出場選手は、日本卓球協会公認のゼッケンを着用とする。
 - ・競技の特質上、写真撮影におけるフラッシュの使用を禁止とする。
 - ・試合当日、8時30分から9時20分を練習時間とする。
 - ・進行状況に応じて、複数台進行もある。
 - ・コート内での飲食は禁止とする。但し、ベンチでの給水は可能とする。
 - ・下足及び貴重品は各自で管理とする。

男子トーナメント表



3位決定戦



【女子】

出場校	熊本学園大学	志學館大学	東筑紫短期大学大学	勝	負	順位
熊本学園大学		第3試合	第2試合			
志學館大学	第3試合		第1試合			
東筑紫短期大学大学	第2試合	第1試合				

長崎大学

部 長	川原 功太郎	
監 督	工藤 哲洋	
主 将	弓削 晴樹	
主務	浜崎 碧	

学年	氏名	備考
3	弓削 晴樹	
3	岩田 昌大	
3	森田 晃生	
2	八尋 孝祐	

福岡大学

部 長	今村 律子	
監 督	深町 大吾	
主 将	濱田 佳基	
主務	太井 辰之輔	

学年	氏名	備考
3	濱田 佳基	
3	小鉢 純太	
2	古庄 光佑	
2	肥田木 真	
2	檜崎 悠也	
2	大森 胡大	
1	芝原 巧	

南九州大学

部 長	秋山 脩真	
監 督		
主 将		
主務		

学年	氏名	備考
2	秋山 脩真	
2	原口 幸大	
2	佐々木 恒輝	

九州産業大学

部 長	濱川 和洋	
監 督	多田 淳一	
主 将	山元 崇誠	
主務	竹房 和音	

学年	氏名	備考
4	平田 峻策	
3	長坂 涼矢	
3	谷 天貴	
2	山元 崇誠	
1	鶴田 智也	
1	仲村 真之介	
1	吉村 星成	

熊本学園大学

部 長	小笠原 淳	
監 督	高木 雅史	
主 将	山田 大河	
主務	白石 康貴	

学年	氏名	備考
3	山田 大河	
3	田添 生	
2	奈良崎 晃	
1	岩永 優太	
1	廣松 翔空	
1	竹永 直樹	

鹿児島国際大学

部 長	岩井浩英	
監 督	平原大成	
主 将	山下莉念	
主務	砂川倅毅	

学年	氏名	備考
3	山下莉念	
3	有馬大翔	
3	竹内海人	
1	中島初	
3	古川悠晟	
2	汐満大翔	
4	枝元勇翔	

志學館大学		
部 長	近藤 諭	
監 督	川西 隆明	
主 将	前田 怜音	
主務	時任 悠真	
学年	氏名	備考
3	前田 怜音	
4	和田 拓真	
3	大里 力渡	
2	山口 芳	
2	山路 好誠	
2	時任 悠真	
1	松野下 泰生	

【女子】

熊本学園大学

部 長	小笠原 淳	
監 督	高木 雅史	
主 将	石橋 優奈	
主務	白石 康貴	
学年	氏名	備考
2	坂本 笹奈	
2	外山 明空	
2	高智穂 有紀	
1	船間 美玖	
1	牧瀬 祐杏	

東筑紫短期大学大学

部 長		
監 督	矢野 正人	
主 将	金子 こはる	
主務		
学年	氏名	備考
2	金子 こはる	
2	堀 楓華	
1	亀田 彩加	
1	前山 茜	

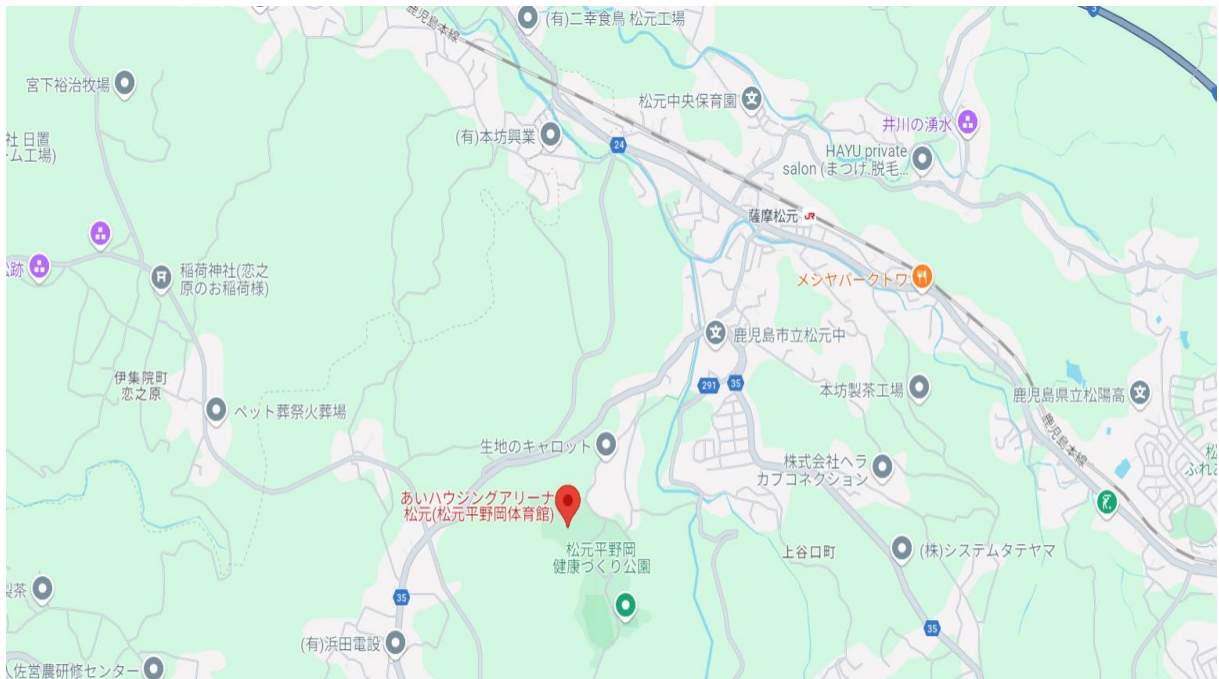
志學館大学

部 長	近藤 諭	
監 督	川西 隆明	
主 将	繁昌 茉白	
主務	時任 悠真	
学年	氏名	備考
2	繁昌 茉白	
3	立山 朱莉	
3	木原 由貴	
2	江尻 加奈	
2	東畠 凜	
1	福永 陽葵	

大会会場のご案内

《あいハウジングアリーナ松元(松元平野岡体育館)》

住所：鹿児島市上谷口町 3400 番地



▽JR をご利用の場合

JR「薩摩松元駅」下車徒歩 25 分

▽車をご利用の場合

南九州西回り自動車道「松元インターチェンジ」から車で 15 分